

トンネル健全度診断システム 「TUNOS」

【概要】

「トンネル健全度診断システムTUNOS」は、『鉄道構造物等維持管理標準（構造物編 トンネル）』に準拠し、全般検査段階における健全度診断と、個別検査段階における健全度診断、変状原因推定および対策工の提案の大部分を自動的に行い、トンネル検査業務をアシストします。

【特徴】

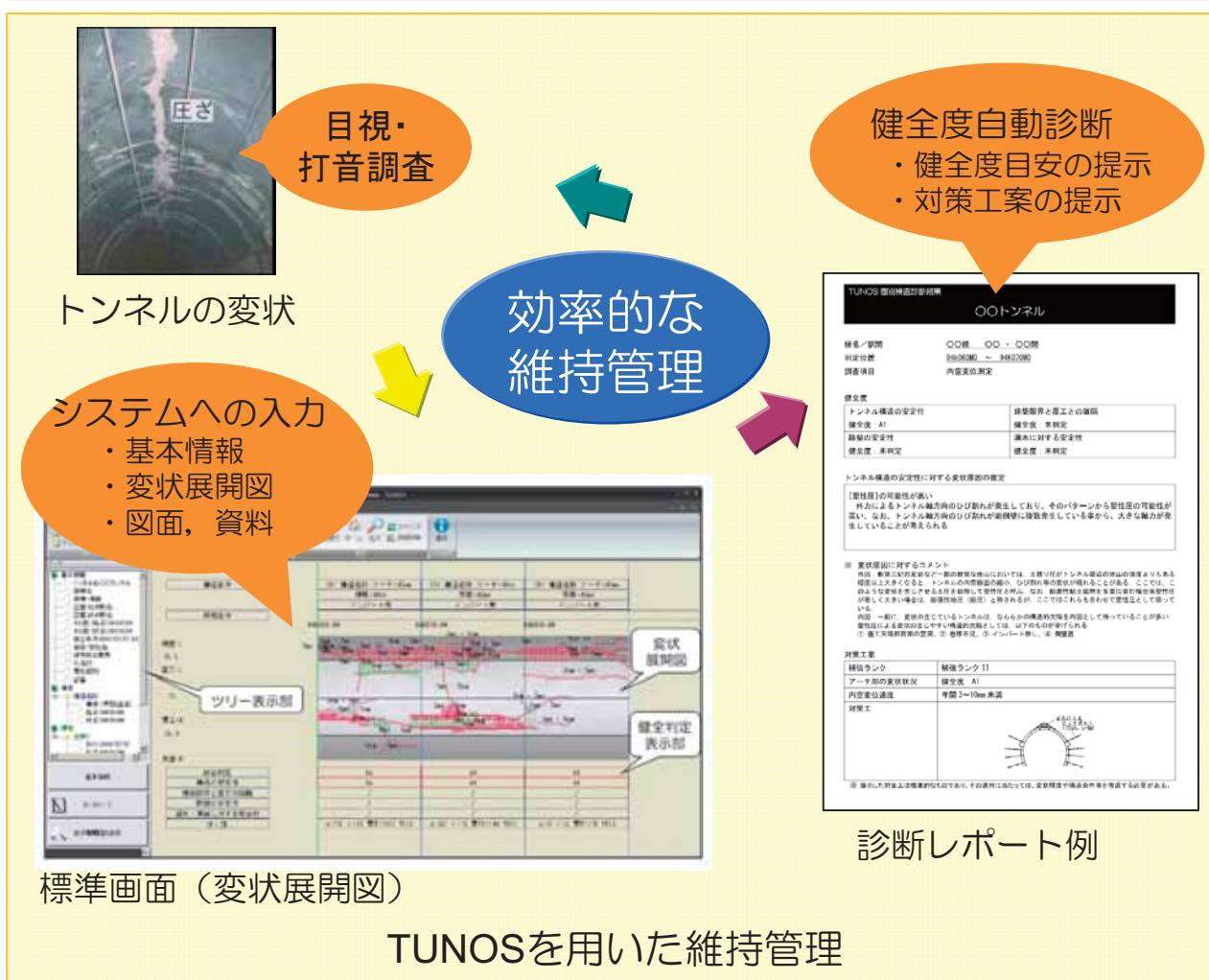
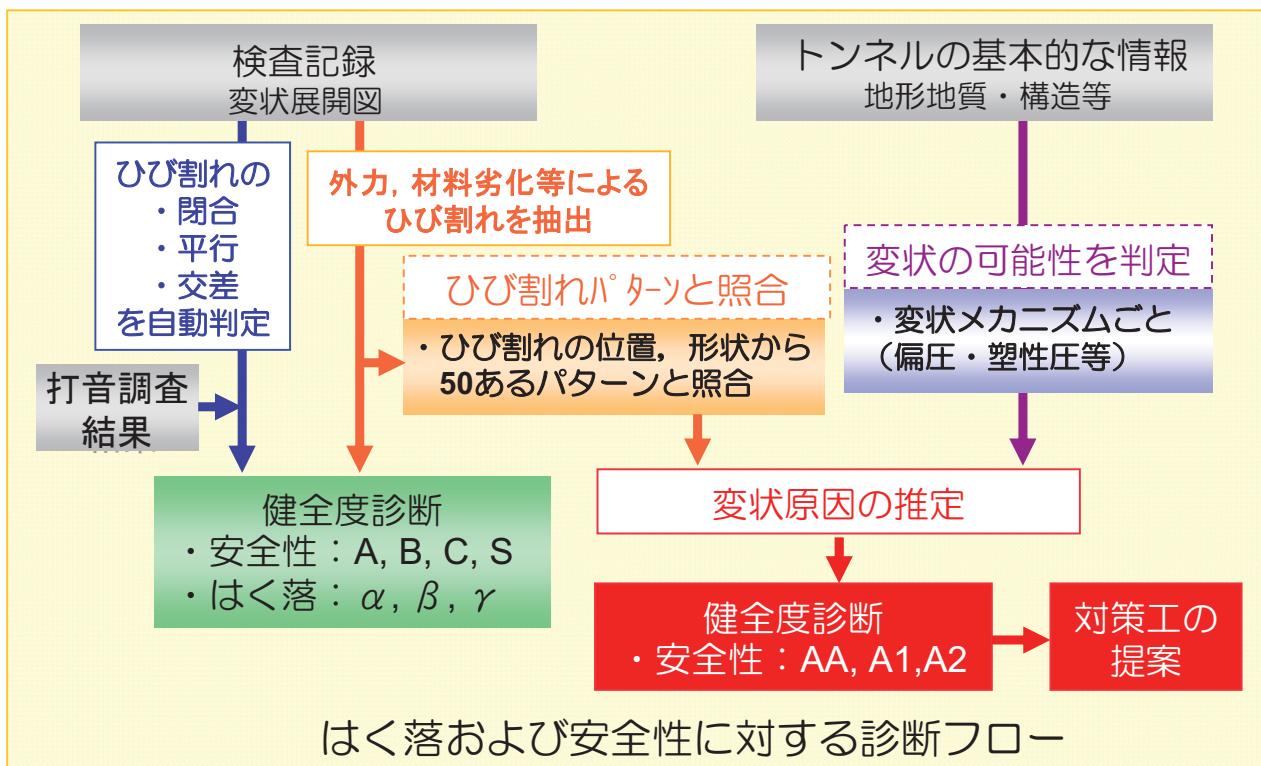
- ・全般検査において作成した変状展開図より、トンネルの安定性に対する健全度を診断するとともに、打音調査必要箇所が明示され、打音調査の結果を入力すると、はく落に対する健全度が診断できます。
- ・個別検査段階において、ひび割れパターンや、地形・地質といった情報から外力に対する変状原因を推定することができます。



【用途】

無筋コンクリート覆工トンネルに対して、以下ことができます。

- ・打音調査必要箇所の明示
- ・性能項目ごとの健全度診断
- ・外力による変状に対する原因推定
- ・検査記録用データベース（電子台帳）



特許第4279159号

(財) 鉄道総合技術研究所 構造物技術研究部 (トンネル研究室)